



外国出張報告書

平成 28 年 1 月 5 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 27 年 12 月
3. 出張目的 東南アジア伝統発酵食品の発酵プロセス・微生物研究、ラオス国立農林研究所における研究検討会、ラオス国立大学農学部 40 周年記念行事への参加：C

4. 成果の概要

ラオス国立農林研究所 (NAFRI) で開催された、インドシナ農山村プロジェクトの研究討論会では、これまでの共同研究を総括し、今後の研究成果普及のあり方と、今後の研究発展への方向性に関する議論を行った。ラオス国立大学農学部では、同学部の創立 40 周年記念行事に参加し、ラオスの淡水魚発酵食品に関する共同研究と成果普及の取り組みについて口頭発表を行った。この業績に対し、ラオス国立大学農学部から感謝状が贈られた。更にこの成果は同学部の主要成果に選定され、ラオス国立大学で開かれた学術会議において共同研究者が口頭発表を行った。

ラオスの伝統発酵食品である淡水魚塩辛について、製法と発酵中の変敗防止についてビエンチャン市内および農学部近郊の生産者と意見を交換し試作を実施した。